

金ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2022/01/03号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



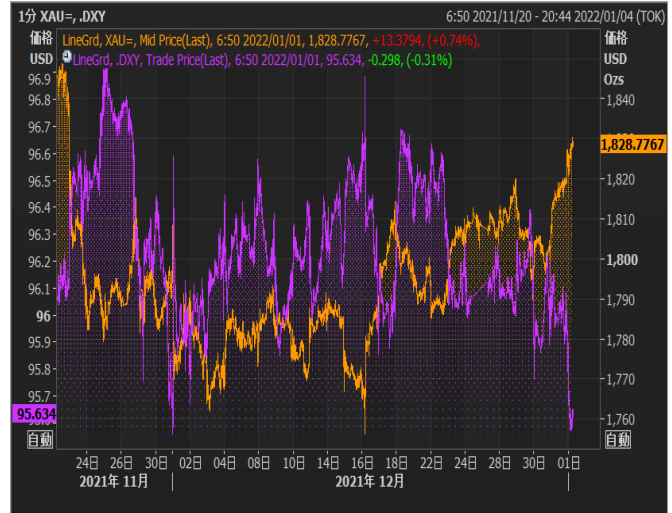
【ゴールドマーケットの現状】

1830ドルまで上昇して年越し！

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



あけましておめでとうございます。クリスマス休暇が終わりましたが、ロンドンはまだ火曜日まで休みで、前週もほぼ休暇が続いている年末の薄いマーケットとなりました。しかしその中でゴールドはじわじわと上昇。一年の終わりは、ほぼ一か月ぶりの高値である1830ドル近くで引けました。参加者の少ないマーケットですが、素直にインフレの影響が価格に反映してきているのでしょうか。ドル建てゴールドは2021年は1942ドルで始まり、終わりは1830ドルと112ドルの下げとなりましたが、円建てゴールドは6440円で始まり、6766円で終わり、330円の上昇となりました。この背景にあるのは、ずばり「円安」です。円建てでゴールドを取引することは、ゴールド自体（ドル建てゴールド）よりもドル円の影響が大きいと考えておくほうがよいです。ドル円は年初103円から始まり、年末は115.20円で引けました。なんと12円以上の円安となったわけです。2020年年末の為替アナリストたちの2021年相場予想は、大勢は円高予想でした。私が覚えている限り、最も円安の予想でも108円で、大部分のアナリストは90円台の円高予想でした。まして110円を超えるような円安予想をしていたアナリストは、少なくとも私がみた数十人には一人もいませんでした。相場予想がいかに難しいものか、そしてほとんど意味ないものか、よくわかると思います。笑。さてこの12円もの円安が、ドル建てゴールドの下げを上回って円建てゴールドを上昇させました。（円建てゴールドはドル建てゴールド×ドル円/31.1035という計算式で決まるからです。）インフレヘッジとしてのドル建てゴールドの需要、そしてドルとの金利差によるさらなる円安の可能性を考えると円建てゴールドはさらなる上昇の可能性が強い2022年になるのではないのでしょうか。

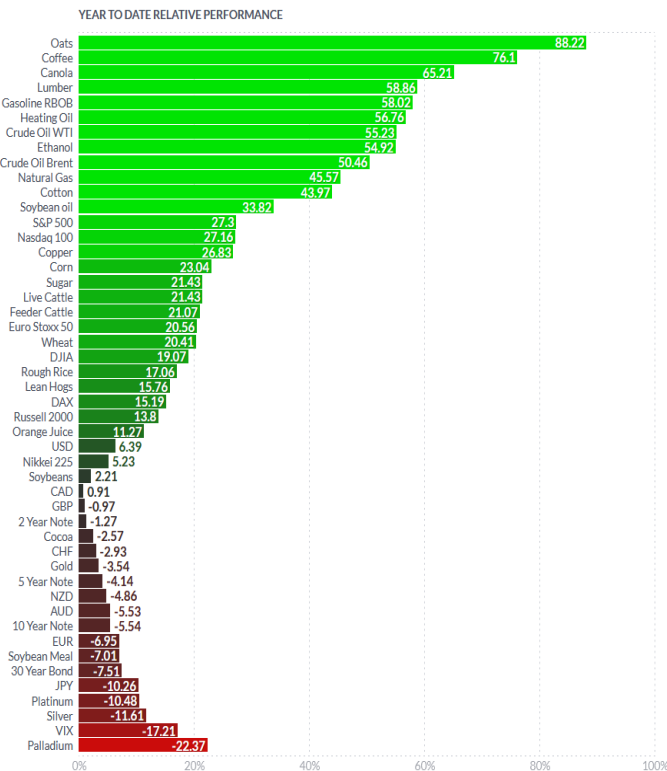
本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

2021年上場商品の騰落率

年初から年末までの上昇トップ5はオーツ麦 89.74%、コーヒー76.02%。菜種油65.21%、木材59.03%、ガソリン52.26%。ワースト5はパラジウム マイナス22.45%、VIX マイナス17%、シルバー マイナス11.5%、プラチナ マイナス10.57%、日本円-10.31%の下落となりました。

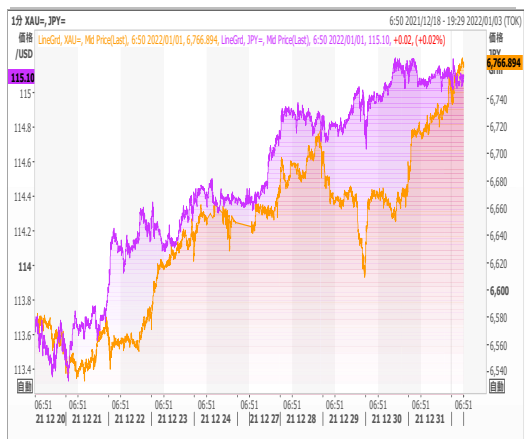
- 2021年上がったのは、食料とエネルギー。
- 下がったのは貴金属、ドル以外の通貨、米国債。
- 2020年上がったものが下がった。2020年貴金属は軒並み20%以上の上昇だった。
- 金利が上がった（米国債の下落）
- ドルが一入勝ち。（ドル円は12円の円安に、そのために円建てゴールドは年間でも上昇。）
- インフレが進行している。特に食品とエネルギー価格の上昇は消費者物価に直接的なインパクトを与える。
- インフレの進行は「インフレヘッジ」としてのゴールドへ再び資金を回帰させる可能性がある。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで

